

# 令和9年度 入学者選抜要項

◇国際政策学部

◇人間福祉学部

◇看護学部

## 山梨県立大学

アドミッションズ・センター

〒400-0062 山梨県甲府市池田一丁目6番1号

TEL 055-253-8901

<https://www.yamanashi-ken.ac.jp/>



# 目 次

I	山梨県立大学の理念・目的、教育目標及び入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
II	入学者選抜の基本方針	5
III	募集人員	7
IV	一般選抜	7
V	学校推薦型選抜	12
VI	総合型選抜	14
VII	特別選抜	17
VIII	3年次編入学	17
IX	身体に障害等を有する入学志願者との事前相談	17
X	学生募集要項の閲覧方法等	17

	令和9年度特別選抜（海外帰国生選抜）選抜方法等（国際政策学部・人間福祉学部）	18
	令和9年度特別選抜（社会人選抜）選抜方法等（国際政策学部・人間福祉学部）	19
	令和9年度特別選抜（社会人選抜）選抜方法等（看護学部）	20
	令和9年度特別選抜（外国人留学生選抜）選抜方法等（国際政策学部・人間福祉学部）	21

## I 山梨県立大学の理念・目的、教育目標及び入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

### □ 理念・目的

山梨県立大学(以下「本学」という)は、「グローバルな知の拠点となる大学」、「未来の実践的担い手を育てる大学」、「地域に開かれ地域と向き合う大学」たることを希求し、人間と社会に対する学術的研究、豊かな人間性及び専門的な職業能力を備えた人材の育成並びに地域社会に対する実践的な貢献を通じて、豊かで活力ある社会の発展に寄与することを目指します。

### □ 教育目標

- 1 郷土の豊かな自然と歴史や文化を大切にし、山梨県を学びのキャンパスとして、ここに学ぶ者の豊かな感性を育みます。
- 2 幅広い教養と高度な専門性を教授し、地域社会や世界で活躍できる人材を育てます。
- 3 基礎研究から応用研究まで、独創的で多様な研究に挑戦し、学術の発展に貢献します。
- 4 自ら学び、自らを培い、未来を切り拓く人材を育てます。また、緊密な人間関係を基盤に、知的刺激に満ちた教育環境を創ります。
- 5 地域課題の解決に向けて積極的に取り組み、地域の発展に貢献します。また、アジアをはじめとする世界との連携をはかり、教育・研究活動を通じて国際社会の発展に貢献します。
- 6 時代の変化に対応した個性豊かな魅力ある大学づくりを推進します。そのために、評価を通じて不断の改革を推進し、社会への責任を果たします。

### □ 入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

本学の学位授与方針及び教育課程編成・実施方針を踏まえ、入学者選抜の方針を次のように定めます。

#### <入学前能力>

- 1 高等学校レベルの基礎的な知識・技能とともに、思考力、判断力、表現力及び協調性を身に付けている。

#### <入学後能力>

- 2 入学後にグローバルな知と資格教育による専門職に必要な資質能力を身に付けることができる。

#### <評価方法>

- 3 入学者選抜においては、調査書のほか資格・検定試験の成績を加味しながら、確かな学力を評価するための小論文と面接を重視する。

## 国際政策学部

### ◆総合政策学科/国際コミュニケーション学科(共通)

国際政策学部は、ローカルならびにグローバルな視点を携え、自らの問題意識を社会との関係において育み、問題の発見や提起を含めた一連の問題解決に挑もうとする人間を求めています。そのため、以下の3点で入学前能力を評価します。

#### <入学前能力>

1. 高等学校の各教科・科目を幅広く学習し、均衡のとれた基礎学力を身に付けている。【知識・技能】
2. 様々な事象を自ら考え、それを自分の言葉で表現することができる。【思考力・判断力・表現力】
3. 多様性を尊重しながら他者と対話し、創造的な問題解決に主体的に取り組むことができる。【主体性・多様性・協働性】

#### <入学後能力>

本学部で学修する内容について関心を持ち、主体的な学修への参画によって、学位授与方針に定められた資質能力を身に付けることができる。

#### <評価方法>

入学者選抜においては、多様な人材を選抜するため、一般選抜・学校推薦型選抜・総合型選抜・特別選抜(海外帰国生選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜)・3年次編入学を実施します。

各選抜においては、入学前能力を測定するために、提出書類、個別学力検査等によって評価します。

- ・一般選抜においては、大学入学共通テストと個別学力検査等によって評価します。大学入学共通テストでは国語・外国語を中心とした基礎学力を評価します。個別学力検査等では主に主体性・多様性・協働性を評価します。

- ・学校推薦型選抜・特別選抜・3年次編入学においては、提出書類と個別学力検査等によって評価します。個別学力検査等では、小論文によって主に思考力・判断力・表現力を、面接によって主に主体性・多様性・協働性を評価します。
- ・総合型選抜では、大学入学共通テストを課さず選抜を行います。  
審査は、国際政策学部の各学科で必要とされる知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性をみることを目的に「高等学校などでの取り組み」の成果に関するプレゼンテーション、個別面接、出願書類〔調査書、自己推薦書、「高等学校などでの取り組み」の成果に関するレポート、知識・技能等の能力を示す書類（例：外国語、数学、情報処理などに関する能力を証明する書類）〕の審査を実施し、多面的・総合的に評価します。

## 人間福祉学部

人間福祉学部は、大学での学修の前提となる基礎的学力と、人への共感性・コミュニケーション力を備え、福祉社会の発展への貢献や子どもの発達と幸福の支援等、社会貢献への意欲と関心を持った人を求めています。そのため、以下の4点で入学前能力を評価します。

<入学前能力>

1. 大学での学修の基礎的学力を前提として、社会福祉、介護福祉、精神保健福祉、子どもの教育・保育、子ども福祉、家庭支援等の福祉・教育の専門分野の学修に関心と意欲が強い人
2. 社会の向上、人類の幸福と福祉の発展に貢献することに関心のある人
3. 様々な困難を抱えた人々への共感性のある人
4. 基礎的なコミュニケーション能力、協調性のある人

<入学後能力>

各学科で定めた学士専門力に準じて、入学後の学修成果の評価を行います。

<評価方法>

各学科で定めた学士専門力の測定方法に準じて、その到達度を評価します。

### ◆福祉コミュニティ学科

福祉コミュニティ学科では、以下のような学生を受け入れます。

<入学前能力>

1. ソーシャルワークに関する知識・技術・価値・倫理を活用し、地域共生社会の実現、人類の福祉の発展に貢献できる実践力を身に付けたい人
2. 様々な困難を抱えた人々への深い理解にもとづいて、現代社会の多様な福祉課題を考究し、制度づくりや新しい支援方法、支援体制等の解決策を構想し実践したい人
3. 大学での学修の基礎的学力を前提として、主体性をもって多様な人々とコミュニケーションを取り協働しながら学び続けたい人

<入学後能力>

福祉コミュニティ学科入学後には、自らがさらに努力を重ね、多くの人々と関わり合いながら、ソーシャルワークに関わる福祉課題、実践に一層の関心を持ち、これまでに身につけた能力をさらに磨くとともに、社会福祉、介護福祉、精神保健福祉等の複数の専門領域を包摂した教育課程を通して、ソーシャルワークに関わる専門職としての知識・技術・価値・倫理を修得するとともに、社会の出来事に対する問題関心と解決策を構想する力を身に付け、基本的人権を尊重し、他者と協働することの重要性とソーシャルワーカーとしての倫理観・社会的責任を理解してください。

<評価方法>

入学者選抜においては、入学前能力を持つ多様な人材を選抜するため、一般選抜・学校推薦型選抜・総合型選抜・特別選抜（海外帰国生選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜）・3年次編入学を実施します。

各選抜においては、学力の3要素を測定するために、小論文、面接等、大学入学共通テスト等によって評価します。

### ◆人間形成学科

子どもの保育・教育・福祉に関する知識・技能を活用し、現代の諸課題を理論的、実践的な視点から考え、倫理観や使命感、責任感のある態度で多様な人々と協働しながら子どものウェルビーイングに貢献する意欲のある人を求めています。そのため、以下の6点で入学前能力を評価します。

<入学前能力>

1. 大学での学修の基盤となる基礎的学力を前提とし、子どもの保育・教育・福祉の学問を修めるた

めの知識・技能を備えている。

2. これまでの学修で身につけてきた知識・技能を活用し、情報を取捨選択し、子どもの保育・教育・福祉に関する課題を発見することができる。
3. 子どもの保育・教育・福祉に関する課題を解決するために必要とされる、事実に基づいた論理的思考・判断力、自身の考えを適切に表現する力を有している。
4. 子どもの保育・教育・福祉に関する自身の考えを自分の言葉で豊かに表現することができる。
5. 多様性を尊重しながら他者と対話し、協働しようとする態度を有している。
6. 自己理解に基づいて、子どもの保育・教育・福祉の専門職としてのキャリアをデザインし、目標と課題を明確にし、主体的に学ぶ意欲を有している。

#### <入学後能力>

人間形成学科入学後には、子どもの保育・教育・福祉の専門的知識を修得するとともに、実践活動において修得した技能を活用してください。また、子どもの保育・教育・福祉に関する諸課題について、理論や事実に基づいて理論的、総合的に思考し適切に表現する力を身につけ、自身の考えやイメージなどを創造的に豊かに表現する力を磨いてください。これらの能力を高めるため、自己の目標と課題を明確にし、多様な人々と関わり合いながら、主体的に学び続けてください。そして、保育・教育・福祉の専門職としての倫理観や使命感、責任感をもって、子どもの保育・教育・福祉の向上に貢献しようとする態度を身につけてください。

#### <評価方法>

入学者選抜においては、多様な人材を選抜するため、一般選抜・学校推薦型選抜・総合型選抜・特別選抜（海外帰国生選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜）・3年次編入学を実施します。

各選抜においては、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を測定するために、学力試験、出願書類、小論文、面接により多角的・総合的に評価します。

## 看護学部

### ◆看護学科

看護学部は、地域に貢献できる優れた専門職業人の育成を目指しています。このために、人間や社会を看護学の視点から探究する能力や看護の対象への『科学的知』と『哲学・倫理的知』とをもって看護実践に必要な専門的能力を啓発するとともに、専門職業人としての豊かな人間性を持った人材を育成します。したがって、高等学校卒業までの学習や生活体験を通じて人間や社会への関心を持ち、客観的・論理的思考ができ、また自己や他者を尊重できる態度が身につけている人の入学を希望します。看護学部看護学科では、これらの考えに基づき、次のような人を受け入れます。

#### <入学前能力>

1. アドミッション・ポリシーとして設定する看護学部の「入学前能力」は以下の6点です。

- (1) 人間や社会に強い関心がある人
- (2) 人を尊重し、よりよい人間関係を築こうとする人
- (3) 客観的・論理的思考ができ、自分の考えや感じたことをわかりやすく表現できる人
- (4) 主体的な学習態度と基礎学力が身につけている人
- (5) 看護に強い関心がある人
- (6) 卒業後、山梨県内の保健・医療・福祉分野に就業する強い意志を有する人〔学校推薦型選抜及び特別選抜（社会人選抜）〕

2. 上記看護学部の「入学前能力」を『学力の3要素』により整理すると以下の通りとなります。

- 1) 「何を知っているか、何ができるか（『知識・技能』）」に関連した能力

『知識・技能』の学力要素について、看護学部の「入学前能力」として重視する要素の本質は、各教科等に関する個別の基礎的知識や技能を着実に獲得していることを基に、自らが得た知識・技能を単に「暗記している」「知っている」レベルに止めることなく、目的意識を明確にしつつ先を見据えた計画性を持って関連付けたり組み合わせたりすることで、それらを社会の様々な場面で活用可能な『生きた知識・技能・関心』とできているか、です。このように方向付けられた中身を持つ学力として、「(4) 基礎学力」と「(1) 人間や社会に強い関心があること」が、入学までに身に付けていることを求めます。

- 2) 「知っていること・できることをどう使うか（『思考力・判断力・表現力』）」に関連した能力

『思考力・判断力・表現力』の学力要素について、看護学部の「入学前能力」として重視する要素の本質は、直面した問題・発見した課題を解決するのに必要な新たな知識・技能は何かに関し、『目的を明確に、且つ結果や未来を見据えて思考』し（思考力）、安易に思考を放棄することなく粘

り強く問題解決に取り組むことで、唯一解（「正解」）を見通せなくても解決の方向性や方法を丁寧に比較し、その状況における『最適解を探し求めた末に得た判断・意思決定』を行い（判断力）、それらを『伝える相手や状況に応じて表現できている』か（表現力）、です。このように方向付けられた中身を持つ学力として、「(3) 客観的・論理的思考ができ、自分の考えや感じたことをわかりやすく表現できること」が、入学までに身に付いていることを求めます。なおこの「(3)」の入学前能力は、計画を立て結果を予測しながら実行し、プロセスを振り返って次の問題発見や解決につなげていく在り方や、情報を他者と共有しながら対話や議論を通じて互いの多様な考え方の共通点や相違点を理解し、相手の考えに共感したり多様な考えを統合したりして協働していく態度を、その基盤として含んでいます。

3) 「専門職業人として対話的協働による学びを重ねながら、どのように社会・世界・地域・他者と関わり、人生を主体的に切り拓き充実させるか（『主体性・多様性・協働性』）」に関連した能力

『主体性・多様性・協働性』の学力要素について、看護学部の「入学前能力」として重視する要素の本質は、誰かにやらされる学習・仕方なく取り組む学びを超え、豊かな知的関心・温かい市民的责任感により『内発的に動機付けられた学びに向かう力・行動する力・志す勇氣』（主体性）と、自己の感情や行動を統制する能力を基盤とした『多様性を尊重する態度や人間力』（多様性）、および建設的対話を通し『多様な人々と互いの良さを生かして協働する力』（協働性）など、『人々の健康を包括的に支援する社会の創造と開拓を志向する専門職業人』に必要な『主体性・多様性・協働性』を獲得できているか、です。このように方向付けられた中身を持つ学力として、「(2) 人を尊重し、よりよい人間関係を築こうとすること」、「(5) 看護に強い関心があること」、「(4) 主体的な学習態度」が、入学までに身に付いていることを求めます。なお、学校推薦型選抜と社会人選抜の志願者の場合には、この学力要素における地域社会との関係性の在り方（敬意・愛着・こだわり）として、「(6) 卒業後、山梨県内の保健・医療・福祉分野に就業する強い意志を有すること」を同時に求めます。

#### <入学後能力>

人間や社会を看護学の視点から探究する能力と看護の対象への『科学的知』と『哲学・倫理的知』をもって、看護実践により地域に貢献できる能力を修得してください。さらに、専門職業人としての豊かな人間性を伸ばしてください。

#### <評価方法>

入学者選抜においては、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を測定するために、一般選抜・学校推薦型選抜・特別選抜（社会人選抜）を実施します。一般選抜においては、「大学入学共通テスト」、「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」により評価します。学校推薦型選抜・特別選抜（社会人選抜）においては「小論文」、「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」により評価します。

## II 入学者選抜の基本方針

### 国際政策学部

国際政策学部が行っている入学者の選抜方法には、分離分割方式（前期日程・後期日程）の一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜、海外帰国生選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜の特別選抜、3年次編入学があります。

一般選抜（前期日程・後期日程）では、大学入学共通テストにより、大学での学修のための基礎的能力を、調査書や面接により国際政策学部の各学科で必要とされる知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性をみます。ただし、後期日程では面接は行いません。

学校推薦型選抜では、志願者本人が山梨県内に所在する高等学校に在籍しているなど（\*1）、高等学校長から推薦を受けた生徒を対象に、国際政策学部の各学科で必要とされる知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性をみるため、面接、小論文、出願書類の審査を実施します。面接では英語による質疑応答も行います。

総合型選抜では、主として、高等学校時代に、国際政策学部の学修内容の特性に適合した、研究、探究、海外での活動・大学や社会人との取組といった特別な経験や成果等（\*2）を有する生徒を対象に、国際政策学部の各学科で必要とされる知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性をみるため、プレゼンテーション、面接、出願書類の審査を実施します。なお、出願書類の一つとして外部英語試験の成績の提出が必須となります。

海外帰国生選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜の特別選抜では、国際政策学部の各学科で必要とされる知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性をみるため、面接、小論文、出願書類等の審査を実施します。面接では英語による質疑応答も行います。外国人留学生の特別選抜では、これらの審査結果に日本留学試験の成績を加味します。

3年次編入学では、国際政策学部の各学科で必要とされる知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性をみるため、面接、小論文、TOEICの成績、出願書類等の審査を実施します。

### 人間福祉学部

人間福祉学部が行っている入学者の選抜方法には、分離分割方式（前期日程・後期日程）の一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜、海外帰国生選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜の特別選抜、3年次編入学があります。

一般選抜（前期日程・後期日程）では、大学入学共通テストにより、大学での学修のための基礎的学力を確認します。また、人間福祉学部の各学科のアドミッション・ポリシーに合致するかをみることを目的に、調査書を参考資料として活用した面接を実施し、多面的・総合的に評価します。

学校推薦型選抜では、志願者が卒業後に山梨県内の福祉・保健・医療・司法・教育・保育などの分野に就業する強い意志を有すること・山梨県内に所在する高等学校に在籍しているなど（\*3）、高等学校長から推薦を受けた生徒を対象に、大学での学修のための基礎的能力とともに、人間福祉学部の各学科のアドミッション・ポリシーに合致するかをみることを目的に、調査書等を参考資料として活用した「面接」、「小論文」の審査を実施し、多面的・総合的に評価します。

総合型選抜（福祉コミュニティ学科）では、卒業後に福祉・保健・医療・司法・教育・保育などの分野に就業する強い意志を有する者を対象に、大学入学共通テストを課さず選抜を行います。審査は、大学で修学するための基礎的能力とともに、福祉コミュニティ学科のアドミッション・ポリシーに合致するかをみることを目的に、自己評価書等を参考資料として活用した「個別面接」を実施し、多面的・総合的に評価します。

総合型選抜（人間形成学科）では、卒業後に子どもの保育・教育・福祉分野に就業する強い意志を有する者を対象に、大学入学共通テストを課さず選抜を行います。審査は、大学で修学するため

の基礎的能力とともに、人間形成学科のアドミッション・ポリシーに合致するかをみることを目的に、「人間形成演習試験」と学修計画書等を参考資料として活用した「個別面接」を実施し、多面的・総合的に評価します。

海外帰国生選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜の特別選抜では、大学での学修のための基礎的能力とともに、人間福祉学部の各学科のアドミッション・ポリシーに合致するかをみることを目的に「面接」、「小論文」の審査を実施し、多面的・総合的に評価します。外国人留学生の特別選抜では、これらの審査結果に日本留学試験の成績を加味します。

3年次編入学では、大学での学修のための基礎的能力とともに、人間福祉学部の各学科のアドミッション・ポリシーに合致するかをみることを目的に「面接」、「小論文」の審査を実施し、多面的・総合的に評価します。

## 看護学部

看護学部が行っている入学者の選抜方法には、分離分割方式（前期日程・後期日程）の一般選抜、学校推薦型選抜、社会人選抜の特別選抜があります。

一般選抜（前期日程・後期日程）では、大学入学共通テストにより、大学で学修するための基礎的学力を確認します。また、個別学力検査等として「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」を課し、看護学部で必要とされる能力、意欲、資質などをみます。

学校推薦型選抜では、志願者が卒業後に山梨県内の保健・医療・福祉分野に就業する強い意志を有すること・山梨県内に所在する高等学校に在籍していることなどの全ての項目（\*4）について、出願要件を間違いなく満たしていると志願者の在籍する高等学校長が認め、且つ、その要件充足確認を前提に学校長が学校推薦している志願者を対象に、大学入学共通テストを課さず、選抜を行います。

審査は、大学で学修するための基礎的能力とともに、看護学部で必要とされる能力、意欲、資質などをみることを目的に「小論文」と「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」の2科目により実施します。

特別選抜の社会人選抜では、令和8年4月1日現在で年齢が満21歳以上で、且つ、出願時に社会人としての職務経験を3年以上有していること、卒業後山梨県内で保健・医療・福祉分野に就業する意志があることなどを出願要件として、大学入学共通テストを課さず、選抜を行います。審査は、大学で学修するための基礎的能力とともに、看護学部で必要とされる能力、意欲、資質などをみることを目的に、「小論文」と「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」の2科目により実施します。

\*1 「p.12【国際政策学部】の出願要件を参照」

\*2 これらの活動は高等学校以外のもので取り組んだものでも構いません。

\*3 「p.12、13【人間福祉学部】の出願要件を参照」

\*4 「p.13【看護学部】の出願要件を参照」

### Ⅲ 募集人員

学部	学 科	入学定員	募 集 人 員						
			一 般 選 抜		学 校 推 薦 型 選 抜	総 合 型 選 抜	特 別 選 抜		
			前 期 日 程	後 期 日 程			海 外 帰 国 生 選 抜	社 会 人 選 抜	外 国 人 留 学 生 選 抜
国際 政策 学部	総 合 政 策 学 科	40 人	20 人	4 人	11 人	5 人	若干人	若干人	若干人
	国際コミュニケーション 学 科	40 人	20 人	4 人	11 人	5 人	若干人	若干人	若干人
人間 福祉 学部	福 祉 コミュニティ 学 科	50 人	28 人	2 人	15 人	5 人	若干人	若干人	若干人
	人 間 形 成 学 科	30 人	13 人	2 人	12 人	3 人	若干人	若干人	若干人
看護 学部	看 護 学 科	100 人	50 人	5 人	45 人	—	—	若干人	—
合 計		260 人	131 人	17 人	94 人	18 人	—	—	—

### Ⅳ 一般選抜

#### 1 実施方式

個別学力検査等を分離分割方式（前期日程・後期日程）により実施します。

#### 2 出願要件

次のいずれかに該当し、かつ、本学が指定する令和9年度大学入学共通テストの教科・科目を受験していることが出願の要件です。

- 1) 高等学校（中等教育学校・特別支援学校高等部を含む。以下同じ）を卒業していること及び令和9年3月に卒業見込みであること。
- 2) 通常の課程による12年の学校教育を修了していること及び令和9年3月に修了見込みであること。
- 3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了していること及び令和9年3月に修了見込み又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定していること。
- 4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了していること及び令和9年3月に修了見込みであること。
- 5) 文部科学大臣が指定していること（昭和23年5月31日文部省告示第47号）
- 6) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格していること（旧大学入学資格検定に合格していることを含む）及び令和9年3月31日までに合格見込みで、令和9年3月31日までに18歳に達すること。
- 7) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められていること、令和9年3月31日までに18歳に達すること。

※個別の入学資格審査の具体的な日程等については、学生募集要項で明らかにします。

＜令和9年度大学入学共通テストで入学志願者に受験を指定する教科・科目＞

【国際政策学部・人間福祉学部】〔3教科3科目〕

教科	科目	
国語	『国語』	必須
地理歴史	『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『公共、倫理』 『公共、政治・経済』	1科目選択 ※4
公民	『地理総合／歴史総合／公共』※1	
数学①	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』	
数学②	『数学Ⅱ、数学B、数学C』※2	
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』※3 『物理』『化学』『生物』『地学』	
情報	『情報Ⅰ』	
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	必須

※1 『地理総合／歴史総合／公共』は「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」の3つのうち2つを選択解答することで1科目選択の扱いとします。

※2 『数学Ⅱ、数学B、数学C』の出題範囲のうち、「数学B」及び「数学C」については、数列（数学B）、統計的な推測（数学B）、ベクトル（数学C）及び平面上の曲線と複素数平面（数学C）の4項目のうち3項目の内容の問題を選択解答することで1科目選択の扱いとします。

※3 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」の4つの出題範囲のうちいずれか2科目の内容の問題を選択解答し1科目選択の扱いとします。

※4 指定する教科・科目数を超えて複数教科・科目（上表に掲げる教科・科目に限る）を受験した場合は、『地理歴史・公民』（複数科目を受験した場合は第1解答科目）、数学①の解答科目、数学②の解答科目、『理科』（複数科目を受験した場合は第1解答科目）、『情報』の中から、得点の高い科目を合否判定に用います。

本学が指定する教科・科目を1科目でも受験をしていない場合は、本学の個別学力検査等の受験を認めません。

【看護学部】〔6科目（以下指定した科目群からそれぞれ選択し6科目受験すること）〕

教 科	科 目	
国 語	『国語』	必 須
地 理 歴 史	『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『公共、倫理』 『公共、政治・経済』	1 科目選択 ※4
公 民	『地理総合／歴史総合／公共』※1	
数 学 ①	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』	1 科目選択
数 学 ②	『数学Ⅱ、数学B、数学C』※2	1 科目選択 ※5
情 報	『情報Ⅰ』	
理 科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』※3 『物理』『化学』『生物』『地学』	1 科目選択 ※6
外 国 語	『英語（リーディング）』・『英語（リスニング）』	必 須

- ※1 『地理総合／歴史総合／公共』は「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」の3つのうち2つを選択解答することで1科目選択の扱いとします。
- ※2 『数学Ⅱ、数学B、数学C』の出題範囲のうち、「数学B」及び「数学C」については、数列（数学B）、統計的な推測（数学B）、ベクトル（数学C）及び平面上の曲線と複素数平面（数学C）の4項目のうち3項目の内容の問題を選択解答することで1科目選択の扱いとします。
- ※3 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」の4つの出題範囲のうちいずれか2科目の内容の問題を選択解答し1科目選択の扱いとします。
- ※4 『地理歴史』と『公民』において、複数科目を受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
- ※5 『数学②』と『情報』の両科目とも受験した場合には、得点の高い方の1科目を、合否判定に用います。
- ※6 『理科』において、複数科目を受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。

本学が指定する教科・科目を1科目でも受験をしていない場合は、本学の個別学力検査等の受験を認めません。

#### 4 選抜日程等

##### 1) 出願期間

出願期間については、前期日程・後期日程とも次の期間とします。

令和9年1月25日(月)～令和9年2月3日(水)午後5時まで

※出願期間は変更になる場合があります。学生募集要項にて必ず、ご確認ください。

国際政策学部に出願する場合は、前期日程・後期日程とも総合政策、国際コミュニケーションの両学科について第1志望、第2志望の順位を付して出願することができます。

##### 2) 個別学力検査等の実施期日及び教科・科目等

###### 【国際政策学部】

日 程	実 施 期 日	個別学力検査等
前 期	令和9年2月25日(木)	面 接
後 期	個別学力検査等は課しません。	

###### 【人間福祉学部】

日 程	実 施 期 日	個別学力検査等
前 期	令和9年2月25日(木)	面 接
後 期	令和9年3月12日(金)	面 接

###### 【看護学部】

日 程	実 施 期 日	個別学力検査等
前 期	令和9年2月25日(木)	「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」
後 期	令和9年3月12日(金)	「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」

※3学部とも2段階選抜は実施しません。

##### 3) 合格者の発表

日 程	発 表 日 時
前 期	令和9年3月3日(水)午前10時頃
後 期	令和9年3月20日(土)午前10時頃

#### 5 入学者の選抜

##### 【国際政策学部】

(前期日程)

大学入学共通テスト、本学が実施する面接及び調査書の審査の結果を総合して行います。

(後期日程)

大学入学共通テスト及び調査書の審査の結果を総合して行います。

##### 【人間福祉学部】

(前期日程・後期日程)

大学入学共通テスト、本学が実施する面接及び調査書の審査の結果を総合して行います。

##### 【看護学部】

(前期日程・後期日程)

大学入学共通テスト、本学が実施する「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」の審査の結果を総合して行います。

<大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点>

【国際政策学部】

日程	試験区分	配点								
		国語	地理歴史	公民	数学	理科	情報	外国語	面接	合計
前期	大学入学共通テスト	200	100				200	—	500	
	個別学力検査等	—						100	100	
	計	200	100				200	100	600	
後期	大学入学共通テスト	200	100				200	—	500	
	個別学力検査等 ※1	—						—	—	
	計	200	100				200	—	500	

※1 後期日程で、個別学力検査等は課しません。

【人間福祉学部】

日程	試験区分	配点								
		国語	地理歴史	公民	数学	理科	情報	外国語	面接	合計
前期 後期	大学入学共通テスト	200	100				200	—	500	
	個別学力検査等※1	—						100	100	
	計	200	100				200	100	600	

※1 合格最低基準について

個別学力検査における面接得点が5割以上であること。

【看護学部】

日程	試験区分	配点								
		国語※1	地理歴史	公民	数学①	数学②	情報	理科	外国語※2	調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目
前期 後期	大学入学共通テスト	310	100	100	100	100	100	200	—	910
	個別学力検査等	—						200	200	
	計	310	100	100	100	100	100	200	200	1110

※1 国語について

「近代以降の文章」による出題（「2027年度 大学入学共通テスト」では「大問1」・「大問2」・「大問3」を予定）の得点（110点満点）のみ、2倍に傾斜配点し、『国語』の得点（200点満点）全体を、合計310点満点に再換算して、判定に用います。

※2 外国語について

『英語（リーディング）』（100点満点）の得点を『1.5倍』（150点満点）に傾斜配点し、『英語（リ

スニング』(100点満点)の得点を半分の『0.5倍』(50点満点)に再換算した上で、この2つの得点を合算した合計200点満点(150点+50点)を、志願者の「外国語」の教科得点として、判定に用います。

## V 学校推薦型選抜

### 【国際政策学部】

#### 1 出願要件

次の1)から5)にあげる全ての要件を満たすことが出願の要件です。

- 1) 令和9年3月に高等学校(中等教育学校・特別支援学校高等部を含む。以下同じ)を卒業見込みであること。
- 2) 出願日現在の時点で、(1)志願者本人が山梨県内に所在する高等学校に在籍しているか、または、(2)志願者本人が山梨県内に居住しているか、または、(3)志願者の保護者が山梨県内に居住しているかのいずれかに該当すること。
- 3) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上であること。
- 4) 志願者は、出願する学部の目的と特色への深い理解を基に志望し、かつ、合格した場合は必ず入学する意志を有すること。
- 5) 「志願者は、上記1)から4)の項目の全てについて、出願要件を間違いなく満たしている」と、在籍高等学校の学校長が認め、かつ、その要件充足確認を前提にその学校長が志願者を学校推薦していること。

#### 2 推薦人数

1つの高等学校につき4人以内、ただし1学科2人までとします。  
なお、推薦にあたっては、希望する学科を指定してください。

#### 3 選抜日程等

##### 1) 出願期間

令和8年11月4日(水)～令和8年11月10日(火)午後5時まで

##### 2) 選抜期日

令和8年11月21日(土)

##### 3) 合格発表日時

令和8年12月2日(水)午後3時頃

#### 4 入学者の選抜

面接、小論文、調査書及び出願書類の審査結果を総合して行います。  
なお、大学入学共通テストは課しません。

#### 5 配点等

		配 点		
学 科	出願書類	小論文	面接	合 計
共 通	20	40	40	100

### 【人間福祉学部】

#### 1 出願要件

次の1)から5)にあげる全ての要件を満たすことが出願の要件です。

- 1) 令和9年3月に高等学校(中等教育学校・特別支援学校高等部を含む。以下同じ)を卒業見込みであること。
- 2) 出願日現在の時点で、(1)志願者本人が山梨県内に所在する高等学校に在籍しているか、または、(2)志願者本人が山梨県内に居住しているか、または、(3)志願者の保護者が山梨県内に居住しているかのいずれかに該当すること。
- 3) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上であること。
- 4) 志願者は、出願する学部の目的と特色への深い理解を基に志望し、かつ、合格した場合は必ず入学する意志を有すること。

- 5) 卒業後、山梨県内の福祉・保健・医療・司法・教育・保育などの分野に就業する強い意志を有すること。
- 6) 「志願者は、上記 1) から 5) の項目の全てについて、出願要件を間違いなく満たしている」と、在籍高等学校の学校長が認め、かつ、その要件充足確認を前提にその学校長が志願者を学校推薦していること。

## 2 推薦人数

1つの高等学校あたりの推薦人数に、上限はありません。  
 なお、推薦にあたっては、希望する学科を指定してください。

## 3 選抜日程等

### 1) 出願期間

令和8年11月4日（水）～令和8年11月10日（火）午後5時まで

### 2) 選抜期日

令和8年11月21日（土）

### 3) 合格発表日時

令和8年12月2日（水）午後3時頃

## 4 入学者の選抜

面接、小論文、調査書及び出願書類の審査結果を総合して行います。  
 なお、大学入学共通テストは課しません。

## 5 配点等

		配 点	
学 科	小論文	面接	合 計
共 通	50	50	100

## 【看護学部】

### 1 出願要件

次の 1) から 6) にあげる全ての要件を満たすことが出願の要件です。

- 1) 令和9年3月に高等学校（中等教育学校・特別支援学校高等部を含む。以下同じ）を卒業見込みであること。
- 2) 出願日現在の時点で、(1) 志願者本人が山梨県内に所在する高等学校に在籍しているか、または、(2) 志願者本人が山梨県内に居住しているか、または、(3) 志願者の保護者が山梨県内に居住しているかのいずれかに該当すること。
- 3) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上であること。
- 4) 志願者は、出願する学部の目的と特色への深い理解を基に志望し、かつ、合格した場合は必ず入学する意志を有すること。
- 5) 卒業後、山梨県内の保健・医療・福祉分野に就業する強い意志を有すること。
- 6) 「志願者は、上記 1) から 5) の項目の全てについて、出願要件を間違いなく満たしている」と、在籍高等学校の学校長が認め、かつ、その要件充足確認を前提にその学校長が志願者を学校推薦していること。

### 2 推薦人数

1つの高等学校あたりの推薦人数に、上限はありません。

### 3 選抜日程等

#### 1) 出願期間

令和8年11月4日（水）～令和8年11月10日（火）午後5時まで

#### 2) 選抜期日

令和8年11月21日（土）

#### 3) 合格発表日時

令和8年12月2日（水）午後3時頃

#### 4 入学者の選抜

「小論文」、「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」の審査結果を総合して行います。なお、大学入学共通テストは課しません。

#### 5 配点等

配 点			
学 科	小論文	調査書と自己評価書と面接により 多面的・総合的に評価する科目	合 計
看護学科	200	200	400

### VI 総合型選抜

#### 【国際政策学部】

##### 1 出願要件

次の1)及び2)を満たすことが出願の要件です。

- 1) 令和9年3月に高等学校（中等教育学校・特別支援学校高等部を含む。以下同じ）を卒業見込みであること。
- 2) 志願者は、本学部のアドミッション・ポリシーについての深い理解を基に志望し、かつ、本学部の教育内容に対する十分な理解と学修意欲を有していること。

##### 出願上の注意点

- 1) 本学部の学校推薦型選抜の出願要件を満たす受験生は、本学部の総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を併願できます。なお、本学部への入学手続後は、本学及び他の国公立大学の別の試験を受験しても合格者とはなりません。
- 2) 本学部の総合型選抜に出願した場合でも、他大学の総合型選抜、学校推薦型選抜への出願が制限されることはありません。

##### 2 選抜日程等

- 1) 出願期間  
令和8年9月9日（水）～令和8年9月18日（金）午後5時まで
- 2) 選抜期日  
令和8年10月17日（土）
- 3) 合格発表日時  
令和8年11月2日（月）午前10時頃

##### 3 入学者の選抜

以下の1)、2)の審査結果を総合して行います。大学入学共通テストは課しません。

なお、各学科において志願者が32名を上回った場合、2段階選抜を実施することがあります。その場合、出願書類を総合的に評価して第1段階選抜合格者を決定します。書類選考のみですので、来学する必要はありません。

32名を目安に第1段階選抜合格者を決定し、その合格者に対して、第2段階選抜として①「高等学校などでの取り組み」の成果に関するプレゼンテーション及び②個別面接を実施します。

- 1) 「高等学校などでの取り組み」の成果に関するプレゼンテーション  
・「高等学校などでの取り組み」とは、例えば、高等学校での授業・活動、大学での又は大学と連携した授業・活動、留学、異文化交流活動、地域活動、自由研究など、受験生が高校時代に主体的に行なった様々な活動です。  
・受験生は、「高等学校などでの取り組み」の成果に関するレポートの内容を、プレゼンテーション資料を使用しながら口頭で発表します。
- 2) 個別面接  
・面接官は受験生の「高等学校などでの取り組み」の成果に関するプレゼンテーション、出願書類に対して質疑応答を行います。  
・「高等学校などでの取り組み」と本学部のアドミッション・ポリシーの関係性、大学入学後にその

成果を活かしてどのようなことを学びたいかに関して問われることがあります。

#### 4 配点等

配 点				
学 科	書類審査 (英語試験除く)	面接・プレゼン テーション	外部英語試験	合 計
共 通	40	50	10	100

1) 成績の提出を求める外部英語試験（下記のいずれか1つ）

英検（英検 S-CBT も可）、GTEC(4 機能)、IELTS、TOEFL iBT、TOEIC(L&R) 及び(S&W)、TOEIC(L&R)、TOEICBridge(L&R) 及び(S&W)、TOEIC Bridge(L&R)、TEAP CBT、TEAP(RL)、TEAP(RLWS)

2) 成績を提出すれば、書類審査の枠内で加点を認める外部技能試験（下記のいずれか1つ、提出は任意）

日本語検定(3 級以上)、日本語能力試験[ JLPT ](N2 以上)、実用数学技能検定[ 数学検定 ](2 級以上)、情報処理技術者試験、IT パスポート試験、日本商工会議所及び各地商工会議所主催簿記検定試験[ 日商簿記検定 ](3 級以上)、中国語検定試験[ 中検 ](4 級以上)、漢語水平考査[ HSK ](3 級以上)、「ハングル」能力検定試験[ ハングル検定 ](3 級以上)、韓国語能力試験[ TOPIK ](3 級以上)

外部試験の結果は、いずれも、高等学校入学時以降に取得した成績を対象とします。

#### 【人間福祉学部福祉コミュニティ学科】

##### 1 出願要件

次の 1) から 5) を満たすことが出願の要件です。

- 1) 令和 9 年 3 月に高等学校（中等教育学校・特別支援学校高等部を含む。以下同じ）を卒業見込みであること。
- 2) 福祉コミュニティ学科のアドミッション・ポリシーへの深い理解を基に志望し、志望理由や入学後の構想が明確であること。
- 3) 卒業後、福祉・保健・医療・司法・教育・保育などの分野に就業する強い意志を有すること。
- 4) 大学教育を受けるに足る基礎学力として、高校 1～3 年 1 学期までの指定科目※1 の評定平均値が 3.5 以上の者
- 5) 志願者は、出願する学科の目的と特色への深い理解を基に志望し、かつ、合格した場合は必ず入学する意志を有すること。

※1 指定科目は、大学共通テストに指定される国語、外国語、及び数学、地理歴史、公民、理科、情報のうち 1 科目の合計 3 科目とします。

##### 出願上の注意点

本学科の総合型選抜に出願した場合、他大学の総合型選抜・他大学の学校推薦型選抜へ出願することはできません。ただし、本学科の総合型選抜で不合格となった場合には、その限りではありません。

本学科の学校推薦型選抜の出願要件を満たす受験生は、本学科の総合型選抜と本学科の学校推薦型選抜を併願することができます。また、本学科への入学手続後は、本学の別の試験を受験しても合格者とはなりません。

##### 2 選抜日程等

###### 1) 出願期間

令和 8 年 9 月 9 日（水）～令和 8 年 9 月 18 日（金）午後 5 時まで

###### 2) 選抜期日

令和 8 年 10 月 17 日（土）

###### 3) 合格発表日時

令和 8 年 11 月 2 日（月）午前 10 時頃

##### 3 入学者の選抜

次の 1) 及び 2) の審査結果を総合して行います。なお、大学入学共通テストは課しません。

- 1) 自己評価書
- 2) 個別面接

自己評価書に基づき、個人面接を行い、アドミッション・ポリシーに合致するかを評価します。必要なものであれば、資料（自己評価書のコピー、ポートフォリオ等）の持ち込みも可能とします。

#### 4 配点等

配 点	
個別面接	合計
100	100

#### 【人間福祉学部人間形成学科】

##### 1 出願要件

次の1) 及び2) を満たすことが出願の要件です。

- 1) 令和9年3月に高等学校（中等教育学校・特別支援学校高等部を含む。以下同じ）を卒業見込みであること。
- 2) 志願者は、人間形成学科のアドミッション・ポリシーへの深い理解を基に志望し、かつ、合格した場合は必ず入学する意志を有すること。

##### 出願上の注意点

本学科の総合型選抜に出願した場合、他大学の総合型選抜・他大学の学校推薦型選抜へ出願することはできません。ただし、本学科の総合型選抜で不合格となった場合には、その限りではありません。

本学科の学校推薦型選抜の出願要件を満たす受験生は、本学科の総合型選抜と本学科の学校推薦型選抜を併願することができます。また、本学科への入学手続後は、本学の別の試験を受験しても合格者とはなりません。

##### 2 選抜日程等

- 1) 出願期間  
令和8年9月9日（水）～令和8年9月18日（金）午後5時まで
- 2) 選抜期日  
令和8年10月17日（土）
- 3) 合格発表日時  
令和8年11月2日（月）午前10時頃

##### 3 入学者の選抜

次の1) 及び2)の審査結果を総合して行います。なお、大学入学共通テストは課しません。

###### 1) 人間形成演習試験

目的意識を持って情報を収集し論理的に考察、表現する力、仲間と学び合う力を持つ人を選抜します。試験は以下の3構成とします。

- ①受験者は、子どもの保育・教育・福祉に関する資料を視聴・閲覧し、記録を作成する。
- ②記録と提供される子どもの保育・教育・福祉に関する資料を活用し、課題に対する解答を小論文にまとめる。
- ③集団で課題について意見交換を行い、論点をまとめる。

###### 2) 個別面接

調査書、学修計画書、面接により、アドミッション・ポリシーに合致するかを評価します。

#### 4 配点等

配 点			
人間形成演習試験		個別面接	合計
小論文	集団意見交換		
45	30	25	100

## **VII 特別選抜**

### **1 試験区分**

#### **1) 国際政策学部、人間福祉学部**

- ・海外帰国生選抜（出願要件等の詳細については p. 18 をご参照ください。）
- ・社会人選抜（出願要件等の詳細については p. 19 をご参照ください。）
- ・外国人留学生選抜（出願要件等の詳細については p. 21 をご参照ください。）

#### **2) 看護学部**

- ・社会人選抜（出願要件等の詳細については p. 20 をご参照ください。）

## **VIII 3年次編入学**

国際政策学部及び人間福祉学部は、編入学生を募集する予定です。なお、詳細については、学生募集要項で明らかにします。

## **IX 身体に障害等を有する入学志願者との事前相談**

身体に障害等を有する入学志願者は、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とすることがありますので、あらかじめ、以下の問い合わせ先まで連絡し、相談してください。

相談の時期は、選抜試験ごとに学生募集要項に定める日までとします。相談の内容によっては、試験までに対応できず、十分な配慮ができない場合もありますので、なるべく早く相談してください。

なお、事前相談の内容によっては、診断書等の提出が必要となる場合があります。

また、志願者またはその者の立場を代弁できる学校関係者等との面談などを行うことがあります。

### **【問い合わせ先】**

山梨県立大学 アドミSSIONズ・センター 電話 055-253-8901

## **X 学生募集要項の閲覧方法等**

学生募集要項は、大学ホームページ (<https://www.yamanashi-ken.ac.jp/>) で確認し、ダウンロードしてください。

令和9年度特別選抜（海外帰国生選抜）選抜方法等  
（国際政策学部・人間福祉学部）

実施学部・学科名	国際政策学部 総合政策学科 / 国際コミュニケーション学科 人間福祉学部 福祉コミュニティ学科 / 人間形成学科
募集人員	総合政策学科 若干人 国際コミュニケーション学科 若干人 福祉コミュニティ学科 若干人 人間形成学科 若干人
出願要件	<p>日本国籍を有すること、日本国の永住許可を得ていること、又はその他これらに準じ、保護者の海外勤務等によりやむを得ず外国の学校教育を受けていること、かつ、次の各号のいずれかに該当すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 外国の教育制度に基づく教育機関において、最終学年を含め2学年以上継続して学校教育を受け、12年の課程を修了していること（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）又はこれに準じ（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）で、令和7年4月1日から令和9年3月31日までに卒業（修了）していること及び卒業（修了）見込みであること。</li> <li>2 外国の教育制度に基づく教育機関において、2年以上継続して学校教育を受け、12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）又はこれに準ずる課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を中途退学し、引き続き日本の高等学校等の第3学年に編入学を認められ、令和9年3月卒業（修了）見込みであること。</li> <li>3 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレアの資格証書を令和7年又は令和8年に授与された者で、令和9年3月31日までに18歳に達すること。</li> <li>4 外国において、ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格の取得者に授与される一般的大学入学資格証明書を令和7年又は令和8年に授与され、令和9年3月31日までに18歳に達すること。</li> <li>5 外国において、フランス共和国で大学入学資格として認められているバカロレア資格の取得者に授与されるバカロレア資格証書を令和7年又は令和8年に授与され、令和9年3月31日までに18歳に達すること。</li> </ol> <p>(注) 1及び2において、外国に設置された教育機関であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した場合、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなさない。</p>
入学者の選抜	面接、小論文及び出願書類の審査結果を総合して行います。 なお、大学入学共通テストは課しません。
出願期間	令和8年11月4日（水）～令和8年11月10日（火）午後5時まで
選抜期日	令和8年11月21日（土）
合格発表日時	令和8年12月2日（水）午後3時頃
その他	特になし。

令和9年度特別選抜（社会人選抜）選抜方法等  
（国際政策学部・人間福祉学部）

実施学部・学科名	国際政策学部 総合政策学科 / 国際コミュニケーション学科 人間福祉学部 福祉コミュニティ学科 / 人間形成学科
募集人員	総合政策学科 若干人 国際コミュニケーション学科 若干人 福祉コミュニティ学科 若干人 人間形成学科 若干人
出願要件	<p>令和9年3月31日までに社会人としての経験を5年以上有し、かつ23歳以上に達し、次の各号のいずれかに該当することとする。この場合、定時制、夜間、通信制以外の学校の在学期間は社会人の経験期間に含めない。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 高等学校（中等教育学校を含む）を卒業していること。</li> <li>2 通常の課程による12年の学校教育を修了していること。</li> <li>3 学校教育法施行規則第150条の規定（第6号を除く）により高等学校を卒業していること及び同等以上の学力があると認められていること。</li> </ol> <p>なお、学校教育法施行規則第150条第7号の規定による出願については、事前に入学資格の審査を行う。</p>
入学者の選抜	面接、小論文及び出願書類の審査結果を総合して行います。 なお、大学入学共通テストは課しません。
出願期間	令和8年11月4日（水）～令和8年11月10日（火）午後5時まで
選抜期日	令和8年11月21日（土）
合格発表日時	令和8年12月2日（水）午後3時頃
その他	特になし。

令和9年度特別選抜（社会人選抜）選抜方法等（看護学部）

実施学部・学科名	看護学部 看護学科
募集人員	若干人
出願要件	<p>a の各号のいずれかに該当し、かつ b、c、d の全ての要件を満たすこと。</p> <p>a. 大学入学資格</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校を含む）を卒業していること。</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了していること。</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条の規定（第6号を除く）により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められていること。</p> <p>なお、学校教育法施行規則第150条第7号の規定による出願については、事前に入学資格の審査を行う。</p> <p>b. 令和8年4月1日現在で年齢が満21歳以上で、かつ出願時に社会人としての職務経験を3年以上有すること。</p> <p>c. 卒業後、山梨県内で保健・医療・福祉分野に就業する意志があること。</p> <p>d. 本学部の目的と特色を理解し、合格した場合は必ず入学すること。</p>
選抜科目と配点	<p>1 大学入学共通テストは課さずに選抜します。</p> <p>2 選抜は、以下2科目（計400点満点）により、総合的に行います。</p> <p>1) 「小論文」 （200点配点）</p> <p>2) 「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」 （200点配点）</p> <p>※ 選抜科目の詳細は、「学生募集要項」にて公表します。</p>
出願期間	令和8年11月4日（水）～令和8年11月10日（火）午後5時まで
選抜期日	令和8年11月21日（土）
合格発表日時	令和8年12月2日（水）午後3時頃
その他	特になし。

令和9年度特別選抜（外国人留学生選抜）選抜方法等  
（国際政策学部・人間福祉学部）

実施学部・学科名	国際政策学部 総合政策学科 / 国際コミュニケーション学科 人間福祉学部 福祉コミュニティ学科 / 人間形成学科
募集人員	総合政策学科 若干人 国際コミュニケーション学科 若干人 福祉コミュニティ学科 若干人 人間形成学科 若干人
出願要件	<p>日本国籍を有しない者であって、次の各号の全てに該当すること。</p> <p>1 独立行政法人日本学生支援機構が実施した「2025年度日本留学試験」の第2回（2025年11月実施分）、「2026年度日本留学試験」の第1回（2026年6月実施分）のいずれかにおいて、次の指定科目を受験した者。又は同機構が実施する「2026年度日本留学試験」の第2回（2026年11月実施分）において、次の指定科目を受験予定の者。</p> <p>【出題言語】 日本語 【受験指定科目】ア 日本語 イ 総合科目 ウ 数学（「コース1」とする）</p> <p>2 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有すること、又は本学入学により有すること。</p> <p>3 次のいずれかに該当すること。</p> <p>1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了していること及び令和9年3月31日までに修了見込み又はこれに準じ、文部科学大臣が指定していること。</p> <p>2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレアの資格証書を授与され、令和9年3月31日までに18歳に達すること。</p> <p>3) 外国において、ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格の取得者に授与される一般的大学入学資格証明書を授与され、令和9年3月31日までに18歳に達すること。</p> <p>4) 外国において、フランス共和国で大学入学資格として認められているバカロレア資格の取得者に授与されるバカロレア資格証書を授与され、令和9年3月31日までに18歳に達すること。</p>
入学者の選抜	面接、小論文及び出願書類の審査結果並びに日本留学試験の成績を総合して行います。 なお、大学入学共通テストは課しません。
出願期間	令和8年11月4日（水）～令和8年11月10日（火）午後5時まで
選抜期日	令和8年11月21日（土）
合格発表日時	令和9年1月8日（金）午後3時頃
その他	特になし。

## 問い合わせ先

山梨県立大学 アドミッションズ・センター 電話 055-253-8901

〒400-0062 山梨県甲府市池田一丁目6番1号（池田キャンパス内）

※ 土・日曜日、祝日及び休業日を除く。午前9時～午後5時。